

子どもの広場

【森の学校～4年生】

6月6日、7日に、「森の学校」を行いました。両日共に天候に恵まれ、初日の氷ノ山登山、野外炊飯を元気にいっぱい活動しました。

1日目は、木漏れ日に包まれ、木々の間を吹き抜ける心地よい風に背中を押されながら、氷ノ山の頂上をめざしました。その夜の「森の集い」では、キャンドルサービスでろうそくの炎を見つめながら、友情・努力・協力・挑戦を確かめ合いました。

2日目は響の森で、氷ノ山をイヌワシの目線で見ると、短時間でしたが、とても有意義な時間を過ごしました。その後の野外炊飯では、火起こしや飯盒で炊くご飯に四苦八苦し、煙に目をウルウルさせながら作ったカレーライスの味は格別でした。「進んで」「きまりよく」「力を合わせて」の3つのめあてのもと、子どもたちは素晴らしい体験をすることができました。この「森の学校」で学んだことを活かし、互いに手を取り合い、協力し合ってさらに成長してくれるものと思います。



険しい山道もなんのその！



頂上でのお弁当～おいしい！



野外炊飯～火起こしは難しい…

【日本の伝統音楽に触れて】

毎年、6年生の音楽で、箏の学習をしています。今年も、佐々木恭子先生を講師にお迎えして、学習を深めました。箏は爪をつけて演奏します。子どもたちにとっては、なかなか難しいようでしたが、回を重ねるごとに、趣ある箏の音色が響くようになりました。

今年は佐々木先生の箏だけでなく、棚橋恭子さん（ピオラ）、中島寄恵さん（チェロ）の演奏も鑑賞しました。朗読を取り入れるなどの趣向もあり、和楽器賞と洋楽器の音色が響き合う鑑賞会になりました。

【歯と口の健康を】

6月13日、学校歯科医大草先生の協力のもと、「歯肉炎」の予防と「歯垢」の除去を目的に、5年生の保健学習を行いました。歯垢を顕微鏡で観察したり、歯肉の状態を観察したりしました。また、歯科衛生士さんの指導のもと、歯の健康状態を診てもらい、自分の歯の健康状態を把握することができました。そして、歯並びにあったブラッシングのコツを学びました。改めて歯と口の健康の意識を高める学習となりました。

肉の健康状態を把握することができました。そして、歯並びにあったブラッシングのコツを学びました。改めて歯と口の健康の意識を高める学習となりました。

【防災避難訓練】

6月12日、火災を想定した避難訓練を行いました。子どもたちは、ハンカチで口を押さえながら「お・は・し・も」を合言葉に真剣に避難することができました。そして、湖山消防署の消防士さんによる避難の仕方や火事の恐ろしさについてのお話を聞いた後、学級でも様々な場所での避難の仕方について話し合いました。

また、低学年は初めての煙体験を行い、煙によって視界が遮られたときの避難の仕方を学びました。子どもたちは自分自身で「自分の命は自分で守る」という意識をしっかりと持ち、今後の安全指導に力を入れていきます。

改修工事についてお知らせ

校舎改修の工期が、ほぼ確定しましたので、中間報告をさせていただきます。

①中央棟改修

- 1 F：事務棟・給食センター
- 2 F：小中学校図書館
- 3 F：多目的ホール

工期 平成25年10月～

平成26年1月（最長4ヶ月）

②体育館改修

工期 平成25年11月中旬～

平成26年2月中旬

（最長3ヶ月）

上記の工期中は、給食、授業（体育）、行事等で、保護者の皆様にも多大なご迷惑をおかけすることになりますが、何とぞご理解とご協力をお願いいたします。また、詳細が決定しましたら、皆様にお知らせいたします。

新しい家族

村上 弘樹

先日、弟夫婦に女の子が生まれしました。新しい家族の誕生に沸き立つ村上山の一同。早速、病院へお見舞いに行き、生まれたばかりの赤ちゃんとお面しました。

赤ちゃんの目が二重の父親そっくりだと分かると、「これは美人顔だな。」赤ちゃんの手足が少しだけ長いと聞くと、

「将来はモデルかな。いやスポーツ選手かな。バレー選手か・・・バスケツトもいいな。いやいやゴルフも・・・。」

と赤ちゃんの未来予想に話が尽きません。そんな騒がしい周囲をものともせず、たくさんの期待と愛情をいっぱい受けながらスヤスヤと眠る赤ちゃん。とても幸せな時間でした。

教師になつて九年目。今、目の前にいる子どもたちも、生まれてから今日まで、たくさんの期待と愛情を受けながらここまで大きくなったんだなと思うと、自分の責任の重さを改めて実感しています。

無限の可能性を秘めた子どもたちが光り輝く瞬間を見逃さず、日々成長していく子どもたちと共に自分自身も成長させていきたいと思ひます。

